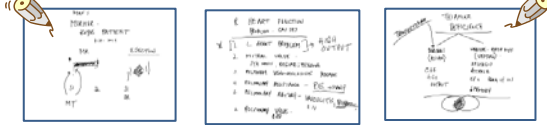


Lawrence M. Tierney, Jr., M.D. in 神戸大学医学部附属病院

研修医 瓦版



今年も、11月19日(水)～22日(土) あの「診断学の神様」ティアニー先生をお迎えして、すばらしいケースカンファレンスが行われました。22日(土)には研修医が主体となって進行・ケースの選択・懇親会の企画に至るまで行いました。東は宮城～西は長崎まで院内外各地よりたくさんの方にお越しいただき連日盛況となりました。



特別号

～大リーガー医プロジェクト ティアニー先生特集～

発行:神戸大学医学部附属病院 総合臨床教育センター(内線6979)

★参加人数★

・11/19(水)～11/21(金)

昼の部のべ198人、夜の部のべ95人、計293人

・11/22(土) 計98人

たくさんのご参加ありがとうございました!

≪講義スケジュール≫			
	11/19(水)	11/20(木)	11/21(金)
12:00-13:00	緩和支援治療科 鷹津 英先生	腫瘍・血液内科 後藤 秀彰先生	循環器内科 清水 真央先生
17:00-18:00	消化器内科 阿部 晶平先生	神経内科 藤堂 紘行先生	腎臓内科 渡邊 周平先生



講義の合間に秋のハープ園へ行かれました♪

神戸大学生協の「ティアニー先生関連書籍特設コーナー」にて



≪学生・研修医によるケースカンファレンス≫

11/22(土) 13:00～16:30

「ティアニー先生、診断学って美味しいの??」

演者:工藤 拓也さん(神戸大学6回生)

池垣 俊吉先生(福知山市市民病院研修医(H26神戸大学卒))

17:30～18:30「懇親会」

当日の様子はセンターHPより動画でご覧いただけます

ティアニー先生と直接ご相談し「診断学の楽しさ、大事なポイント」を伝える「いつもと違う」ことをやるう、で始まったカンファレンスですが、今年も、院内外の色々な方々のご協力のもと無事開催することができました。皆様本当にありがとうございました。来年ももっと「美味しい」カンファレンスになるよう、皆様のご参加ご協力をお待ちしております!

総合内科:金澤先生

今回の目標は「診断を当てること」ではなく、「診断にいたるまでの過程を共有すること」でした。プレゼンターの症例発表、ティアニー先生の解説を聞くだけでなく、グループディスカッションのなかでファシリテーターが学生、研修医を教える屋根瓦式の形式をとりました。この会に参加して、診断学が今までよりも「美味しい」と感じてもらえたら幸いです。多大なるご協力いただいた先生方、事務の方々、そして参加者のみなさまに心より感謝いたします。これからもこの会が続きますことを祈って。

総括:渡邊先生



懇親会ではティアニー先生への質問タイムを設けました。ティアニー先生は数多くの質問に答えてくださいました。「ティアニー先生の病院に見学に行ってもいいですか」という質問にメールアドレスを教えてくださいました。来年は更に素晴らしいものになるよう改めて日々の研修を頑張ろうと思います。

懇親会担当:小牧先生



運営に協力すると、ティアニー先生と直接お話しできる!他大学の超優秀な学生と出会う!これ以上言葉を重ねる必要があるでしょうか?ぼくはもちろん来年も参加します。学生の皆さん!次回は参加を!

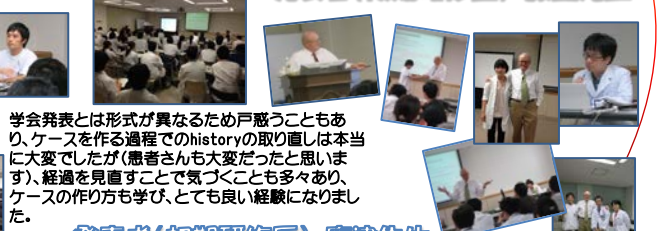
スタッフ7:5回生組谷さん

4年次の臨床を勉強している際にDr.ティアニー(以下LT)の「パール本」を手にとった事がLTとの出会いでした。今回の経験を通じて臨床勉強をしている際は感じない「医師の矜持」的なものをLTから学びました。

発表:6回生工藤さん

症例提示に当たり、ジェネラリストの究極型といえる方なので、専門知識に走りすぎず、病態の考察を大切に、全ての医師が知っておくべき疾患を症例に選びました。診断当てゲームに走るのではなく、一般医家と専門家がどこまでお互いに移るべきか、どのように共働すべきかを考える上で良い機会だったと思います。

発表者(後期研修医):藤堂先生

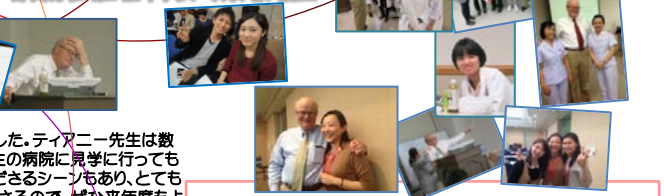


学会発表とは形式が異なるため戸惑うこともあり、ケースを作る過程でのhistoryの取り直しは本当に大変でしたが(患者さんも大変だったと思います)、経過を見直すことで気づくことも多々あり、ケースの作り方も学び、とても良い経験になりました。

発表者(初期研修医):鷹津先生

世界的に有名なティアニー先生から診断のプロセスについて学ぶ機会に恵まれ、大変有意義な時間を過ごすことができ、刺激になりました。来年は更に素晴らしいものになるよう改めて日々の研修を頑張ろうと思います。

講義参加者代表:浅見先生



昨年からはまった土曜日のイベント。今年は研修医2年目渡邊先生を隊長に神戸大学内外から約30名の研修医・学生・指導医・事務からなる実行部隊が結成され、大進化した!!参加者の満足度は5点満点中4.6点(アンケート結果より)♪若いバイタリティーは偉大です。来年は小牧隊長!みなさん、ご協力お願いします!!

総合臨床教育センター:在間先生

ティアニー先生のケースカンファレンスは、今年も愛とユーモアに溢れて、会場全体が幸せムードに包まれておりました!(池田)

ティアニー先生には講義期間中、ご不便なく楽しく講義をして頂けるよう、センタースタッフ一同心を配らせて頂きました。(榎良)

事務スタッフ7代表:池田さん・植良さん

開催にあたり、御尽力いただきました先生方と学生の皆さんにこの場を借りて心よりお礼申し上げます。来年度も皆様のご参加をお待ちしております。(三國)